

# 河辺林通信

建部北町の森から

2018年3月号 No.239

↑拡大してみました、オオイヌノフグリ

## 2月の森情報！

少しずつ風が暖くなり、森の中には小さな春をたくさん見つけられるようになってきました。

1月末には、ケーブルテレビ局「ZTV」の『近江ふるさと百景』の取材があり、冬の河辺いきものの森をととても素敵に紹介していただきました！

前日には、タイミングよく雪が降り、うっすらと積もった雪の上にキツネやウサギの足跡を見つけることができました。また、当日は快晴でキラキラした雪が森を美しく照らし、水中でポカポカした陽射しを浴びているクサガメの姿が見られたり、自然の美しさや素晴らしさを皆さんに紹介して欲しいと、まるで森が私達にプレゼントしてくれたように思えた日でした。

取材中、水辺で日向ぼっこをしているクサガメを発見→



その後、天気の良い日にはZTVの放送を観て、森に来てくださった方がたくさんいらっしゃいました。大好きな森を知っていただけるチャンスをいただけて私達スタッフも喜んでます。

今まで、遊林会メンバーが協力し、約20年間こつこつ守ってきたからこそ、子ども～大人まで多くの方に喜ばれる「河辺いきものの森」があるのだと思います。

これまでも、またこれからも森に関わってくださっている方々へのご支援に感謝し、自然の素晴らしさ、人と人、人と自然がつながる大切さを伝えていける『遊林会』でありたいと思います。

木々の芽が  
少しずつ膨らみ、  
赤みが出てきました→



↓キクザキイチゲ



## 10回目のモリイコ！とモリイコ！S

5月から開始したモリイコ！も、ついに最終回。最後の活動もまずは森たんけんからスタート。突然霰に降られたりもしましたが、そんなのへっちゃら！むしろ楽しんで遊んでいました。他にも雪やつらら、冬のいきもの探しをしたりしました。



今回のメインイベントはノコギリで常緑樹の伐採。はじめにいきものカードや絵本を使って森のいきものたちのつながりを知った後、ヘルメットとノコギリを装着して伐採に出発！森を明るくしていきものたくさんの森を守るために、カッコよく活躍してくれました。



「モリイコ！S」は、隊員たちの家族を招いて、これまで培ってきた森の力を披露する一日となりました。森たんけんではお家の人を心強く案内し、時間に余裕があった班はモリイコ隊員からのスペシャルミッションも出題。モグラの穴をお家の人に教えてあげたりしていました。



他にもノコギリや小刀、たき火をお家の人と一緒に一緒にしながら、モリイコ隊員だけじゃなく、お家の人たちの森力も教えてもらい、隊員達もスキルアップもできました！



最後はつけたたき火で焼いたモリイコロールを食べて、お家の人と一緒に「モリイコ！S」を満喫した一日となりました。

●2月の作業だより

第2土曜日（2月10日） 21人

① 薪割り＆柴作り班

たくさんあった丸太をどんどん割ってもらいました。柴も一緒に作ってもらいました。

② 炭とり班

先月焼いた炭が完成したので、炭窯から取り出しました。

③ 水辺班

寒いですがセンター裏の水辺のオオカナダモをとりました。水かさも減り、キレイになりました。

④ 食事班

地場産の野菜をつかったおいしいおでんでした。豚キムチもピリ辛でとてもおいしかったです。

木ままクラブ（2月1日）

梵釈寺での活動でした。  
今回は奥の方ではなく入り口の大木を伐り、薪割り機で薪にしました。たくさん薪ができました。

木ままクラブ（2月22日）

隣接するお墓にかからないように伐った大木の処理をしました。思った以上に太く一日がけの作業になりました。

第4水曜日（2月28日） 11人

2月22日の作業で処理した大木の玉切りを、薪割り機を使って薪にしました。2台フル稼働で約3／4の玉切りを薪にできました。

あと少しですべてを薪にできそうです。

3月の活動日

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 3／1<br>（木）  | 梵釈寺<br>常緑樹伐採<br>道作り<br>植樹お手伝い  |
| 3／10<br>（土） | 薪割り<br>薪づくり<br>炭窯補修<br>しいたけ菌打ち |
| 3／15<br>（木） | 林内整備<br>炭窯補修                   |
| 3／28<br>（水） | 林内整備<br>危険木処理                  |

朝 9:00～（遅刻可）

第2土曜日は、9:00より  
1時間ほど観察会を行います

2月観察会

冬の森といえば野鳥と種？ということで、今月の観察会は、種探し大会。必死で食糧の実を探している鳥の気分になりながらあちこち歩き回って種を探しました。

種と言ってもいろんな種があります。綿毛で飛んでいく種もあれば、鳥が探しているのは、果実がついた種。それからもちろんドングリも種。探すものは種であれば何でもアリ！くさはら広場や森の中を散らばって歩きまわり、とにかく探しまくりました。

せっかく見つけたツバキの実ですが中身は肝心の種は空っぽだったりなんかもしつつ…。これも種かな？と持ってきたのはオニドコロ。こちらもぺらっとめくれば羽のついた種が…。

一番多かった人で15種類！  
みんなで20種類以上の種を見つけることができました。



オニドコロ

若手事業者研修

8月の通信に載せて以来の報告ですが、2月の研修でとうとうビジネスプランを作成しました。実はこの作成したビジネスプランですが、3月9日（金）に市役所の本庁で発表があります。また、この発表は、若手事業者の他に「地域興し協力隊」の方も行います。東近江市を活気づけようとしてくれていますので、興味のある方はぜひ聴きにきていただけたらと思います。

7月に始まった研修も、9月、11月、1月、2月と続けて今月はいよいよ研修の成果の発表です。ワクワクとドキドキがありますが、今まで研修を通して習ってきたことを東近江市の皆さんに伝えられればと思います。

また、研修で身につけたことは今後の活動にじゃんじゃん活かしていきたいと思っております。少しでも東近江市の皆さんに「おっ、遊林会がんばってるじゃん」と思ってもらえるように、来年度からも精進してまいります。

まだまだ完璧には程遠いですが、これからも精一杯、今まで以上にがんばってまいりますので引き続き応援の程よろしく願いいたします。

4月・6月にはそとイコ！や若者向けイベントも控えていますので、そちらも応援お願いします！

編集後記

この2月末、遊林会活動を長い間支えて来られてきた、城さんが亡くなられました。スタッフにとっても急な話でまだ正直実感がありません。丁寧な山仕事、新しく来られた会員さんへの心配り、そしてスタッフへの温かい声かけ、城さんの話をするとまだ胸がいっぱいになります。ご冥福をお祈り申し上げます。 泉

【発行者】

特定非営利活動法人  
里山保全活動団体 遊林会  
代表理事 井田 三良

〒527-0003  
滋賀県東近江市建部北町531  
河辺いきもの森内  
電 話：0748-20-5211  
メール：ikimono@e-omi.ne.jp